



葛西清重像

平泉藤原氏の後をうけて四百年、  
東北の地で戦国大名化を遂げた葛西氏。  
初代清重から  
最後の当主晴信までを追う。



葛西晴信黒印

# 葛西氏の興亡

9月12日<sup>(土)</sup>~11月3日<sup>(火)</sup> (文化の日)

無料開館日：9月12日(土)、博物館開館記念日の10月10日(土)、東北文化の日の10月24日(土)~25日(日)、文化の日の11月3日(火・祝)

## 講演会 対談

### ■講演会 第1回 「鎌倉御家人葛西清重と平泉」

講師 谷口 榮 氏  
(葛飾区郷土と天文の博物館学芸員)  
期日：9月26日(土)  
時間：講 演 13:30~15:00  
館長対談 15:10~15:45

### ■講演会 第2回 「由緒にみえる葛西旧臣と地域社会」

講師 中川 学 氏  
(東北大学高度教養教育・学生支援機構専任講師)  
期日：10月25日(日)  
時間：講 演 13:30~15:00  
館長対談 15:10~15:45

定 員：一般100名(申込み必要)  
会 場：博物館  
参加料：無料

## 展示 解説会

| 日 時       | 時間          |
|-----------|-------------|
| 9月12日(土)  | 13:30~14:15 |
| 9月26日(土)  | 15:50~16:30 |
| 10月10日(土) | 13:30~14:15 |
| 10月25日(日) | 15:50~16:30 |

一関市博物館

ICHINOSEKI CITY MUSEUM



# 葛西氏の興亡

岩手県南部、宮城県北部地域を鎌倉時代から戦国時代まで400年にわたって領有した葛西氏を紹介します。

葛西氏による領有は平泉藤原氏が滅ぼされた所から始まります。以来着実に力を蓄えて戦国大名化を遂げました。しかし、豊臣秀吉によって領地没収となり一気に没落の憂き目にあいました。旧家臣は葛西大崎一揆で最後の反抗を試みますが失敗に終わり、葛西氏の歴史はここで終えるのでした。

このような劇的な歴史を、良質の資料から時代を追って紹介し、さらに旧家臣が江戸時代で担った役割までを視野に入れた展覧会です。



かさいきよしげ ぶ さいしやうぞう  
葛西清重夫妻肖像 大槻清彦氏寄贈  
葛西氏の遠孫である大槻文彦が愛蔵していました



かさいきよしげ ざ ぞう  
葛西清重坐像 葛飾区西光寺蔵  
清重の菩提寺西光寺に安置されています

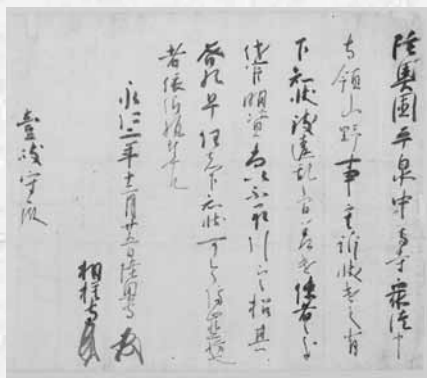
【葛西清重】

【鎌倉御家人葛西氏】

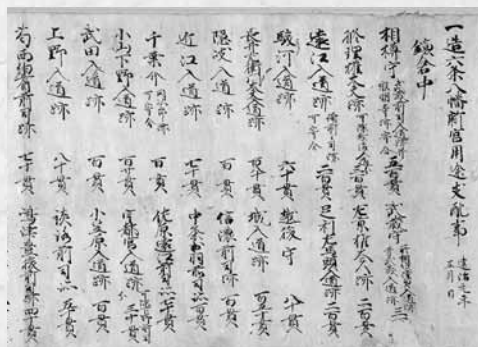


めらもんじよ  
米良文書 葛西氏系図（写真）  
熊野那智大社蔵 和歌山県立博物館写真提供  
最古の葛西系図です

【平泉との相論】



かんとう みぎやうしよ  
永仁二年関東御教書（重要文化財）  
中尊寺蔵  
中尊寺衆徒と葛西氏の相論の判決書です

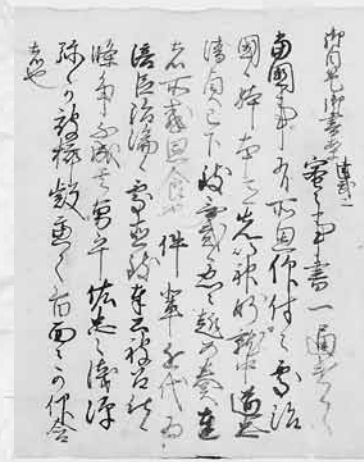


ぞうろくじようはちまんしんぐうよう と し はいちゆうもん  
造六条八幡新宮用途支配注文  
国立歴史民俗博物館蔵  
複数の葛西氏が京の六条八幡宮の造営資金を寄付しています



## 【南北朝における動向】

えんしゅうたいらのきよあき くよういた び  
遠州平清明供養板碑（複製）  
石巻市教育委員会蔵  
興国3年（1342）の年号がある  
葛西清明の供養碑です



ごだいごてんのうことがきあん  
後醍醐天皇事書案（重要文化財）  
白河集古苑蔵  
葛西清貞が「無二の忠」を致すとして  
賞賛されています

## 【戦国大名化】に向けて

永徳四年  
ちゅうとくしん じこんじきどうむなふだ  
中尊寺金色堂棟札（国宝）  
中尊寺蔵  
葛西氏が旦那として覆堂を修理  
した時の棟札です



おうゆうぎょはもんへいし  
黄釉魚波文瓶子（重要文化財）  
名古屋博物館蔵  
明治時代に花泉老松の「王壇」という  
場所から出土した古瀬戸の逸品です



かさいいちぞくらいつきけいじょう  
葛西一族等一揆契状（重要文化財）  
東北大学大学院日本史研究室蔵  
一揆とは心をつにすることで、葛西氏の名前が  
複数あります



かさいはるのぶしよしょう  
葛西晴信書状 岩手大学図書館蔵  
晴信が東山（東磐井）へ向かう事を考えている旨が書かれています

## 【戦国期の書状】



かさいいちぞくらほうがちょう  
葛西一族等奉加帳 熊野速玉大社蔵  
薄衣、釘子、長坂、藤沢ほかの館主の名前が書かれています



## 【葛西氏の没落と葛西大崎一揆】



佐沼城旧図 個人蔵

葛西大崎一揆の舞台となった佐沼城の、江戸時代の様子を描いています



豊臣秀吉朱印状 仙台市博物館蔵

葛西大崎一揆を鎮圧した伊達政宗を賞賛した内容です

## 【江戸時代の旧家臣】



平姓寺崎氏略系 (部分)

個人蔵

葛西、寺崎、千葉、大槻と続く系図です



代数有之百姓書上

一関市博物館蔵

村ごとに仙台藩に提出した地誌で、これは大槻家が提出したもの控です



葛西家家譜書上控 東北歴史博物館蔵

江戸時代に仙台藩に仕えた葛西氏が残した系図です

主 催／一関市博物館

開館時間／午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休 館 日／毎週月曜日

(但し、9月21日(月)、10月12日(月)は開館し、9月24日(木)、10月13日(火)が休館)

入 館 料／一般300円(240円) 高校生・大学生200円(160円) 中学生以下 無料

( ) 内は団体(20名以上)割引料金

※市内65歳以上の方と身障者手帳等をお持ちの方は入館料が免除されます。

お問合せ／一関市博物館 TEL.0191-29-3180 〒021-0101 岩手県一関市厳美町字沖野々215番地1

ホームページ／<http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>

一関市博物館

検索

